

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1歳～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【市長公室・広報広聴係 ☎内線1212】までご連絡ください。



りん 藤田 凜ちゃん

貴之・睦さんの長女 今泉

10月で2歳になる凜ちゃん。最近、花壇の水やりや洗濯物干しを手伝って(いたずら?笑)してくれます。自分で何でもやろうとする姿に家族みんなで応援しています。出来る事が1つ2つと増えるときみんなの笑顔も増えてきました。これからも、元気いっぱい笑顔の凜ちゃんいてね♡



あつし 大山 純史ちゃん

純・嘉子さんの長男 小島

今年の祭りは一緒に山車の綱を引ながら歩き回りノリノリで本格的に祭り男になってきたね。いたずらざかりで益々目が離せなくなりましたが、毎日笑顔にさせてくれてありがとう。これからも元気で明るく優しい子に育ってくれることを願っています。



るい 黒川 琉壺ちゃん

章広・梓さんの長男 二本紀

まんまるお月様を指して「おせんべい!」と言った琉壺。そういえば、お姉ちゃんは三日月を「バナナ!」と言っていたなあ…と思い出し、2人とも例えたのは食べ物があ…と笑ってしまいました。これからも子どもらしい表現で楽しませてね。



口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



いのせ かれん 3歳 (大和保育園)

ボール
おかあさんみて
あのボール
おそれから おこごちないの
すこいね
だれがなげたのかなあ
かれんちゃん
あのボール ほしいなあ
あんなちゃんと
あそんであげるんだあ

【解説】
保育園の帰り道、青い空に浮かぶ白い月をゆび指して言いました。妹が生まれ、赤ちゃん返りで心配していましたが、彼女なりに「お姉ちゃん」という自覚が芽生え始めてきたんだなと感心した一言でした。
採集母 猪瀬ひとみ

法泉寺保育園

ふわふわ気球!!

「気球に乗って、どこまで飛んでいけるかな?」と大きな期待を胸に作品づくりをしました。
▼年長のみなさん



気球のカゴの部分は、紙コップに子どもたちが心にイメージした世界を感じたままに「ぼくは海がいい」「私は山にしよう」などと、ありのままの気持ちを描いています。



みんなの ギャラリー

From SHIMOTSUMA

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.92

前回登場の谷島邦雄さんからの紹介



松浦 節子 さん(半谷)

昭和三十六年、秋田の盆地育ちがこの県西地方に来て心底驚いた事は、どこまでも続く広大な平地!山といえは、東に筑波山のみ!三十八年間の教員生活は、同僚や子ども達、保護者の皆さんに支えられっぱなし。退職後、上妻市民センターに勤務中、家のピアノを勝手に持ちこんで始めた童謡教室が十四年目の今年もまだ続いており、公民館や各地区のセンター、関本公民館まで出向いてチーチーね!!

昭和三十六年、秋田の盆地育ちがこの県西地方に来て心底驚いた事は、どこまでも続く広大な平地!山といえは、東に筑波山のみ!三十八年間の教員生活は、同僚や子ども達、保護者の皆さんに支えられっぱなし。退職後、上妻市民センターに勤務中、家のピアノを勝手に持ちこんで始めた童謡教室が十四年目の今年もまだ続いており、公民館や各地区のセンター、関本公民館まで出向いてチーチーね!!

俳句

市民文芸

古漬けの塩加減よき敬老日 柴崎 久江(柳原)
古希にして足る事知りぬ衣被 蓑毛 長重(大木)
田園の平和なあした夏の雲 安原百合子(鯨)

短歌

さへずりの声聞きながら干し物す 吉原 真子(高道祖)
空青々と心地良き朝よ 渡辺 恵美(下妻丁)
「泊りだよ」息子の言葉聞きわけて 飯泉 淑子(原)
静かに寝入る今宵の猫は 倉田 淑子(原)
時の流れ暮らしの中にもなやみあり 小竹八重子(五箇)
今宵はまたたく星になぐさむ 伊東 豊乃(加養)
蝙蝠のとび交う辻のむこうには 稲葉 節子(加養)
連絡跡絶えし子が居るようで 神郡 亜佐(高道祖)
たそがれの初ひぐらしの涼しさに 関 富喜(下妻丁)
耳澄まし聞く裏戸を繰りて
さわさわと障子に触るる音のして
昨夜迷いしとんぼに目覚む
これ程に險しき事と露知らず
支えられつつ赤城の登山
貸してくれし友の雨傘水色の
小花の模様には老いは華やぐ
リハビリの窓辺に見ゆる葉ざくらの
ゆさゆさ揺れてこころ重たし

有料広告欄

有料広告欄